

竹芝地区エリアマネジメントの活動概要

1. 活動名称
「竹芝地区エリアマネジメント」

2. 対象地域



活動範囲図



鳥瞰写真

3. 竹芝地区の現状

(1)陸・海・空の結節点としてアクセス・利便性に優れた立地
JR線をはじめとする鉄道や羽田空港と繋がるモノレール、東京島しょ部と繋がる航路等あらゆる手段でアクセスできる立地に加え、近年のまちづくりの進展により、多様な人々が集積



東京モノレール



島しょ部と繋ぐ船

(3)豊富な歴史・景観・環境資源

運河沿いの景観や竹芝干潟などの環境資源、民間の文化施設(四季劇場やホール等)が立地しており、今後エリアの価値向上にあたっては、これらの地域資源を活用した取組みを発信することが重要になっている



四季劇場



竹芝干潟

(2)多様な公共的空間

エリア内の旧芝離宮恩賜庭園や竹芝ふ頭等、都心にありながら自然を感じられる他のエリアにはない公共的空間を活用した取組みや、それらの対外発信が求められている



旧芝離宮恩賜庭園



竹芝ふ頭

(4)データや新たな技術を活用したまちづくりの推進

竹芝エリア内のビルや公道上に設置されているIoTデバイスから取得したデータをまちづくりに活用したり、エリア内の先端技術を有する企業との連携により、東京都が掲げるスマート東京の実現を目指す



スマートシティの概念図

(5)エリアが一体となったまちづくりの推進

都心にありながら海と緑を体感できる竹芝地区ならではの魅力を活かす為に、地域関係者と行政関係者から成る竹芝地区まちづくり協議会とまちづくりの推進主体である一般社団法人竹芝エリアマネジメントが地域資源を活用しながらエリアの魅力価値向上に向けた様々な施策を実施することにより、エリアの一体感を醸成し、多くの主体が竹芝地区のまちづくりに対して当事者意識をもって行動できるようになることが求められる



4. 竹芝地区の将来像・目標

<現状>あらゆる手段でアクセス可能な利便性の高い立地において、公共空間や文化・歴史資源を活用した取組みを多くの主体と連携しながら推進・対外発信し、新たなまちづくりに繋げることが求められる

<将来像>「ワクワクを超えるまち 世界的な水辺」

東京を代表する世界的な水辺の実現に向けて、竹芝地区に関わる多様な人材が集結し、地域内の資源を最大限に活用するとともに地域連携の取組みを進展させ、将来にわたって付加価値創出・新たな事業創出を継続的に推進

<目標>

目標1：豊富な地域資源である公共空間の利活用によるにぎわい創出

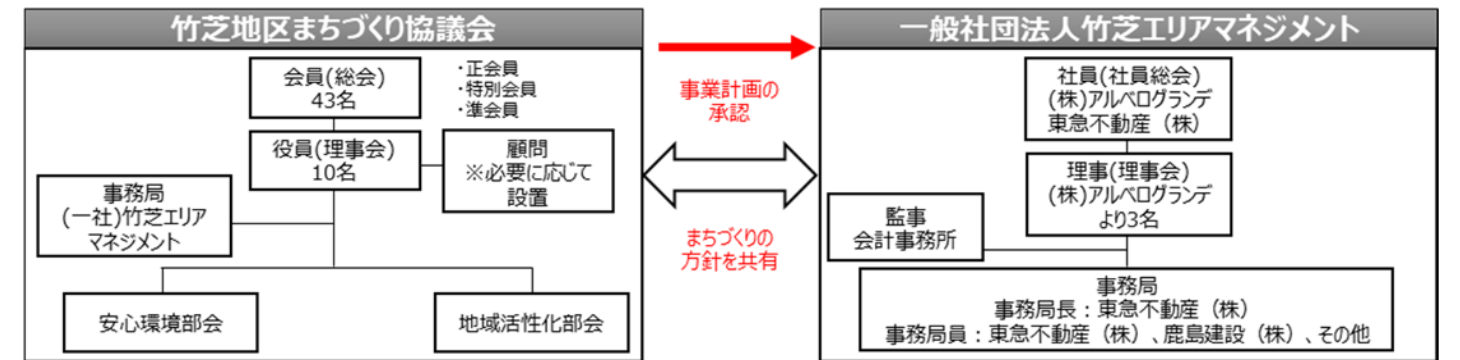
目標2：エリア価値の向上 エリアブランディング

目標3：スマートシティの実現

5. 組織体制

町会に代わる組織としての「竹芝地区まちづくり協議会」と事業運営を担う「一般社団法人竹芝エリアマネジメント」の両輪による推進体制を組織し、地域の賛同を得た企画・計画をエリア内の各関係者と協調し竹芝エリアマネジメントが実行

<参考> 竹芝地区まちづくり協議会と一般社団法人竹芝エリアマネジメントの関係図



6. 活動内容

(1)環境美化・保全活動

竹芝の魅力である公共空間を中心に地域が一体となり定期的にまちの清掃活動を実施



竹芝の定期清掃活動



芝地区クリーンキャンペーン

(3)公共空間の利活用による地域のにぎわい創出

旧芝離宮恩賜庭園のライトアップや竹芝ふ頭を活用したナイトタイムイベントを通じてエリアの認知度向上に繋げる



旧芝離宮夜会



竹芝夏ふえす

(5)スマートシティに向けた取組み

竹芝のまちを3Dバーチャル化して、災害発生時のまちの人流を可視化し、防災シミュレーションを実施する等データや先端技術を活用したまちづくりを推進



防災担当者会議の様子



エリアに設置している人流測定機能付防犯カメラ

(2)地域交流活動への参加及び連携

周辺の学校や町会の防災訓練の参加や、芝大神宮の例大祭に参加する等エリア関係者との関係を構築



芝大神宮例大祭



愛宕二の部地区防災会防災訓練

(4)エリアの魅力の対外発信

エリア内の企業や学校、自治体と連携したイベントの企画・推進を通してエリアの一体感を醸成



竹芝みなとフェスタ



竹芝音楽祭

(6)デッキサイネージを活用した取組み

エリアにおける様々な情報や取組みをデジタルサイネージを通して積極的に発信することで、エリアの魅力の向上に繋げる



デジタルサイネージ



エリアイベントPRの放映の様子

7. 活動効果

従来より行ってきた活動は継続しつつ、絶えず変化するまちの更なる発展の為に下記事項を新たな注力ポイントとする

(1)他地域への滲み出し

竹芝地区の一般社団法人竹芝エリアマネジメント・一般社団法人竹芝タウンデザイン、芝浦地区の一般社団法人芝浦エリアマネジメント、浜松町・芝大門地区の一般社団法人浜松町芝大門エリアマネジメントが事務局を務めるDMO芝東京ベイ※のような、竹芝地区のみならず、他地区のまちづくり組織や団体との連携、旧芝離宮夜会等地域資源を最大活用したイベント・各種取組みの対外発信を行い、竹芝地区を起点に周辺地区との連携の深度化を目指す

※浜松町・竹芝・芝浦エリアに関わる多様な主体が一体となってビジネスイベントの開催をワンストップ窓口として支援するため、2021年9月29日に設立

(2)エリアブランディングの更なる向上

都市再生ステップアッププロジェクト(竹芝地区)を契機に、2023年末には2棟の共同住宅の入居が始まる等、竹芝地区に居住者人口が増える見通しの中で、新たなステークホルダーがエリアに流入してきた場合でも、竹芝の情報を効率よく収集し、イベントへの参加を促す等まちづくりに関与しやすくなる環境を整備することで、まちに愛着を持ちながら生活頂けるようになることを目指す